会 議 録

	△ HX 野
名 称	第1回「自立支援センター(仮称)板橋寮」地域連絡協議会
日 時	令和元年7月29日(月) 午後6時30分~午後8時
会 場	区立文化会館 4 階 大会議室
出席者	(委員) 町会代表等 3名 地域住民代表 2名 商工会代表 1名
	民生・児童委員代表 3名 PTA 代表 1名 近隣施設代表 1名
	東京都代表 1名 特別区人事・厚生事務組合代表 1名
	板橋区代表 1名 (欠席 10名)
	(事務局) 東京都福祉保健局生活福祉部事業調整担当課長
	特別区人事・厚生事務組合厚生部自立支援課長
	板橋区福祉部管理課長 板橋区福祉部板橋福祉事務所長
傍 聴 者	3名
会議次第	1 挨拶 板橋区福祉部長
	2 委員・事務局紹介
	3 地域連絡協議会会則について
	4 会長・副会長の選出
	5 地域連絡協議会の運営について
	6 議事
	(1) 自立支援センター(仮称)板橋寮の概要について
	(2) 自立支援センター(仮称)板橋寮の施設について
	(3) 今後の予定について
	7その他
配付資料	【資料】
	資料1 「自立支援センター(仮称)板橋寮」地域連絡協議会 会則(案)
	資料2 「自立支援センター(仮称)板橋寮」地域連絡協議会 委員名簿
	資料3 「自立支援センター(仮称)板橋寮」地域連絡協議会 運営基準(案)
	資料4 「自立支援センター(仮称)板橋寮」の概要について
	資料 5 「自立支援センター(仮称)板橋寮」の施設について
	資料 6 「自立支援センター(仮称)板橋寮」スケジュール(予定)
	資料7 「自立支援センター(仮称)板橋寮」に関するご意見・ご要望アンケート
	【参考資料】
	路上生活者対策事業のご案内
	自立支援センターの設置に関する住民説明会 主な意見等
議事要旨	

議事要旨

1 挨拶 板橋区福祉部長

自立支援センターの設置にあたっては、地元の栄町地域において住民説明会を開催させていただき、地域の皆様から様々な視点のご意見・ご要望を頂戴しており感謝を申し上げる。本日より開催

する地域連絡協議会は、自立支援センターにおける円滑な設置及び管理・運営に向けて地域及び関係機関との連絡協議の場として設置するものである。協議会の運営にあたっては、地域住民の皆様のご意見を共有しながら、各委員の皆様には多方面から意見をいただきたいと考えている。

自立支援センター設置に際して、一人でも多くの方の自立に向けた後押しができればと願っている。なお、本協議会は自立支援センターの設置・準備・開設から閉鎖までの長丁場の開催となっている。皆様にはお忙しい中大変恐縮だがご理解とご協力をお願い申し上げる。

2 委員・事務局紹介

席次表により、事務局が出席委員を紹介した。

3 地域連絡協議会会則について

資料1により事務局が説明した。 特に質問等はなく、本会則の了承を確認した。

4 会長・副会長の選出

「自立支援センター(仮称)板橋寮」地域連絡協議会 会則第4条第2項に基づき、会長に髙田委員、副会長に突川委員が選出された。

髙田委員:皆様の意見を拝聴し、最後まで皆様と意見を交換しながら、よりよい施設となるように進めていきたい。ご指導とご協力のほどよろしくお願いしたい。

突川委員: 微力ながら会長の補佐として務めさせていただきたい。よろしくお願いしたい。

「自立支援センター(仮称)板橋寮」地域連絡協議会 会則第4条第3項により、今後進行は、高田会長が行う。

5 地域連絡協議会の運営について

資料3により事務局が説明した。

会 長:ただいまの説明について、質問があれば挙手の上、お願いしたい。

委 員: 傍聴について、申込書に住所・氏名等記入というのは、この場に来て記入するということか。それとも事前申込みということか。

事務局: 事前申込みの場合は区役所に事前にお越しいただいた上で記入いただく。この場で申込みの場合は会場に申込書を用意しているのでこちらで申込みもしていただける。

他に質問等はなく、本運営基準により運営していくことを確認した。

~傍聴者入場~

6 議事

(1) 自立支援センター(仮称)板橋寮の概要について

資料4により事務局が説明した。

会 長: ただ今の説明について、質問があればお願いしたい。

委 員:12月の説明会で私たちの住宅のすぐそばに施設が建てられるという計画を聞いて不安を感じた。隣には保育園、その隣には板橋看護学校があり、違う場所がないのかという要請を半年以上にわたり何回も繰り返してきた。旧看護学校の跡地活用は無理なのかという要請も行ってきた。どうしてもあそこしかないというならば、せめて少しでも住民が安心できる施設を作っていただきたい。

会 長:住まいが隣接している方にはいろいろとご不安があることも重々理解できる。豊島寮のときも、設計の段階から皆さんがいろいろと条件をつけて、歩み寄ってやってきたとのことだった。隣接する町会では施設の方もお祭りや主要道路の掃除に参加しているとのことで、施設に対するイメージが変わったという意見を聞いている。豊島寮に足を運んで見学するといろいろな面で理解できると思う。今後、設計の段階から忌憚のない意見を頂けるようお願いして進めさせていただきたい。

(2) 自立支援センター(仮称)板橋寮の施設について

資料5により事務局が説明した。

会 長:ただ今の説明について、質問があればお願いしたい。

委 員: 2点質問する。一点目は、第1回地域連絡協議会が始まる前から基本設計は始まっているということか。二点目は、今日は7月29日でアンケートの提出期限が8月2日となっている。提出期限まで4日しかないが、もう少し余裕を持てないのか。

事務局:基本設計については、業者は決まっている。ただ、現場にはまだ入っていない。業者には現場に入らないよう指示している。

アンケートの期間は区と相談して、この日程になっている。

会 長:事務局から補足の説明があればお願いしたい。

事務局:アンケートの回答は、1週間延ばすことができるので9日の金曜日に変更する。

会 長: ただ今の事務局からの説明により、アンケートの締切については8月2日ではなく9日 に変更する。ご承知おきいただきたい。他に質問があればお願いしたい。

委 員: 建築する予定の土地の土壌がかつて石炭のくずなどの廃棄場所だったということで、地 盤調査をしていただくということであるが、建物が崩れることが心配だという意見があ った。地盤調査の結果を報告願いたい。また、栄町保育園の間の擁壁が崩れ落ちるのが 心配であるため、擁壁をなくし、平らな状態での建築を希望するという要望もいただい ている。

会 長:ただいまの意見については、要望として受けて、事務局からの回答は必要ないか。

委員:説明の中で調査をすることはわかったので、要望としてよろしくお願いしたい。

(3) 今後の予定について

資料6により事務局が説明した。

会 長:ただ今の説明について、あるいは全体を通して質問があればお願いしたい。

委 員:東京都が平成8年に算出した資料[地震に関する地域危険度測定調査報告書]で、氷川町・ 栄町・仲町はリスク度2だった。その中で栄町に震災が起きたら当日に焼失、倒壊して しまう家が110世帯発生する。現在、栄町においては、中根橋小学校が一時避難場所 である。本事業終了後の用地の活用についてであるが、もし災害が起きた時には、住民 の優先順位として、自宅の近くの避難場所として、プレハブ住宅を建て、共有できる、 そういうエリアとして認定していただきたい。

会 長:今後の展望についての要望として、事務局には受け止めていただきたい。

委 員:ご意見・ご要望のアンケートは近隣地域にも配布するのか。

事務局:配布させていただく。

会 長:他に質問があればお願いしたい。本日は流れについての説明が主だが、設計図やより具現化したなものが出てくると2回目、3回目と質問が出てくると思われる。質問がないようなら、これで終了とする。

事務局:最後にアンケートは、8月2日と記載があるが9日までに提出いただきたい。地域の皆様にも配布し、いただいた意見・要望は可能な限り反映させていく。協議会の日程調整だが、第2回が9月上旬、第3回は10月上旬を予定している。日程調整の参考として配布した用紙に各委員の都合をご記入いただき、アンケートと一緒に提出いただきたい。日程が決まり次第、事務局より通知する。

7 閉会

会 長:以上をもって第1回地域連絡協議会を閉会とする。